

# 令和元年度 「学校自己評価」傾向と分析

柏市立大津ヶ丘中学校

## 1 はじめに

生徒、保護者をほぼ同項目で学校自己評価を行いました。また、教職員による学校運営自己評価も生徒、保護者の項目に照らし合わせて行いました。

この評価結果及び分析結果を本校では、ホームページと学校便り等で公開しております。そして、「自己評価」の狙いは、今後の課題を明確にし、重点目標を検討し、目標を明確にすることにあります。結果を受け止め、全教職員で今後の課題を共通理解し、次回の結果で成果が現れるようにしていきます。

## 2 学校評価アンケート結果（全17項目）大変良い・良いの「%」

生活面	生徒		保護者		教職員				
	H30	R1	H30	R1	H30	R1			
1 学校生活を楽しく送っている	85.7	88.2	82.8	85.3	84.4	95.8			
2 社会や学校のルール・マナーを守っている	92.3	93.9	86.7	89.1	25.0	79.1			
3 思いやりを持って人と接している	91.8	90.7	87.7	90.6	62.5	66.6			
4 目標を持って生活している	80.7	82.3	61.7	64.7	37.5	62.5			
5 物事を粘り強く取り組むことができる	81.8	80.9	55.7	57.5	21.9	<b>29.2</b>			
6 みんなと協力して活動することができる	88.5	90.3	89.0	89.5	65.7	79.2			
7 積極的に部活動や委員会活動に取り組んでいる	85.9	85.4	84.5	83.6	71.9	91.7			
8 教師は生徒理解に努めている	78.0	83.4	69.0	77.5	68.8	91.7			
学習面	生徒		保護者		教職員				
	H30	R1	H30	R1	H30	R1			
1 集中して授業に取り組んでいる	85.5	82.9	62.0	63.7	43.8	50.0			
2 家庭学習によく取り組んでいる	68.1	62.8	44.5	<b>49.0</b>	15.6	<b>12.5</b>			
3 課題や学習用具を忘れない	82.8	81.7	61.5	63.9	12.5	<b>25.0</b>			
4 教師のわかりやすい授業展開・生徒の授業理解	86.0	84.9	38.9	<b>43.9</b>	21.9	<b>20.9</b>			
5 教師は一人ひとりの学習支援をしてくれている	78.6	81.1	51.3	56.6	62.5	58.3			
生徒			公開・地域・環境（保護者・教職員）			保護者		教職員	
重点項目	H30	R1				H30	R1	H30	R1
1 清掃の取組	88.4	90.5	保護者会・便り・ホームページで提供			86.3	77.1	90.7	87.5
2 時間を守る	86.4	92.1	授業参観や行事の公開			92.8	84.5	93.7	95.8
3 進んで挨拶	86.4	86.0	地域・保護者との連携			78.9	73.1	87.5	87.5
4 歌声活動	83.7	83.6	環境整備・清掃が行き届いている			88.2	84.6	28.1	70.9

#### <生活面の分析>

多くの項目で昨年度の値を上回っている。このことから、昨年度に比べ学校生活が改善されてきているといえる。しかし、目標を持った生活、粘り強さについては昨年同様課題が残っている。

#### <学習面の分析>

家庭学習については、昨年度同様に課題がある。わかりやすい授業・生徒の授業理解、学習支援については、保護者の方からの評価でやや改善が見れるので、さらに向上できるように取り組んでいく。

### 3 次年度の重点項目

生徒、保護者、教職員の評価アンケートより、三者共通の課題を探り、以下のようなことがあげられます。

#### (1) 目標をもった生活の充実を図る

- ・ 目標を明確にし、目標達成のために粘り強く取り組む姿勢の醸成を図る。
- ・ 委員会活動や行事などを通して、みんなと協力をして活動することや、社会や学校のルールを守る姿勢を構築する。
- ・ 道徳教育と清掃活動の充実を図る。

#### (2) わかりやすい授業の展開と生徒理解に努める

- ・ 教師の授業力アップ、教育相談活動の充実。
- ・ 「深い学び」のある授業の実践。
- ・ 教材教具の忘れをなくするための指導と家庭との連携を図る。

#### (3) 家庭学習の計画的な取り組みを推進する

- ・ 計画的に全校統一の取り組みを行う。
- ・ 教師による評価の統一性と共通理解を図る。

### 4 重点項目の具現化

#### (1) 目標の明確化と、粘り強く取り組む姿勢の醸成

- ・ 行事や委員会活動で目標を明確にし、活動終了後の反省で自己評価で目標に向けてどのような活動ができたかを振り返らせる。(全校統一)
- ・ 道徳教育を充実させ、思いやりをもって人と接する心の醸成を図る。(全校統一)
- ・ 清掃活動を充実させ、教室環境を整え、落ち着いた雰囲気をつくる。(全校統一)
- ・ 全教職員が同じ指導を繰り返し行う。(全教職員)

#### (2) わかる授業の展開と生徒の授業理解

- ・ 少人数グループでの話し合い活動を授業に取り入れる。(全教職員)
- ・ 目当ての提示と振り返りを毎時間行う。(全教職員)
- ・ ICTを積極的に活用し、視覚・聴覚からの指導を取り入れる。(全教職員)

#### (3) 家庭学習の計画的な取り組み

- ・ 家庭学習の手引きを活用し、課題に取り組ませる。
- ・ 教育相談を活用し、家庭学習状況の確認を行う。(学級担任)
- ・ 家庭学習ノートの提出・点検。(学級担任及び副担任)
- ・ 評価の実施(学級担任)
- ・ 躓きのある生徒へのアドバイス。(学級担任及び教科担任)